



新春のお慶びを申し上げます。

新しい1年が、お子様にとって、また保護者の皆様にとって、健康で笑顔あふれる年になりますようお祈り申し上げます。

保育室スタッフ一同、気持ちも新たに、なお一層心のこもった保育看護ができますよう努めて参ります。本年もどうぞよろしくお願い致します。



お食事やおやつについて

保育中は基本的に昼食と、午前と午後の計2回のおやつを食べます。いつも通りに食べられたら良いのですが、様々な症状によって食べられなかったり、いつもと違う環境での戸惑いなどから食べられなくなってしまうこともあります。そのような時は一人ひとりに合わせて介助したり、楽しく会話したりしながら、少しでも食べられるように配慮しています。

食欲が落ちている時は、昼食では一口大のおにぎりやうどんやおじや、おやつではゼリーやプリンなどの喉ごしの良い物が食べやすいようです。

保育室には冷蔵庫も完備しておりますので、ご用意いただく食事やおやつは、お子様の好物であったり、食べやすいものを準備してあげてくださいね。



インフルエンザの流行期です

急激な高熱での発症が多く、悪寒や頭痛、のどの痛み、せき、鼻水、筋肉や関節の痛みなどの症状が現れます。感染力がとても強く普通のかぜよりも、しんどいのが特徴です。

インフルエンザを疑う時は、鼻水で検査ができます。発熱後12時間～24時間経過しないと、正しい検査結果が出ないので、受診のタイミングに注意しましょう。

以下の項目が全てクリアしたら、許可書を書いてもらいましょう。

- ・発症日を0日目として5日間経過していること。
- ・幼稚園、保育園児は3日間、小学生は2日間熱が下がっていること。
- ・インフルエンザの薬を使った場合は、薬を飲み切っていること。

インフルエンザは感染力が強く、くしゃみや咳などで飛沫感染します。手洗い、うがいをしっかり行って、感染を予防しましょう！！

トトロを作りました！！



去年の秋に、スタッフが「制作で使えるかな...」と休日にどんぐりを拾ってきました。どんぐりは虫が中に入り込んでいることが多く、お鍋でグツグツ茹でて虫退治をしてスタンバイはOK！！「さあ、制作をしよう！！」と準備をしていたのですが、月齢の小さい子は飲み込む危険性があり、どんぐりの使用は控えているので、なかなか使う機会がありませんでした。

そうしているうちに、年長児の利用があり、ついにお目見えです♪ペンやポンドを使って、なんとも可愛らしいトトロが完成しました！！制作をした年長児も大喜びで持ち帰ってくれ、わたしたちも季節を感じられる楽しい1日となりました。